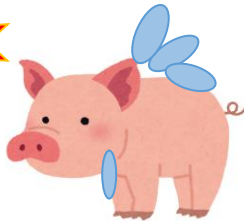


家畜衛生だより

令和8年7月発行
中央家畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
TEL:023-686-4410 FAX:023-686-5715

家畜の暑熱対策について(豚編)

豚舎内が
25℃以上
になると…



繁殖成績
生産性低下
の原因に

気象庁によると、7月・8月は平年並み又は高め、9月は平年並みの見込みと予想。以下の事に気を付け暑さから豚を守りましょう。

～畜舎環境～

♣ 遮光、断熱

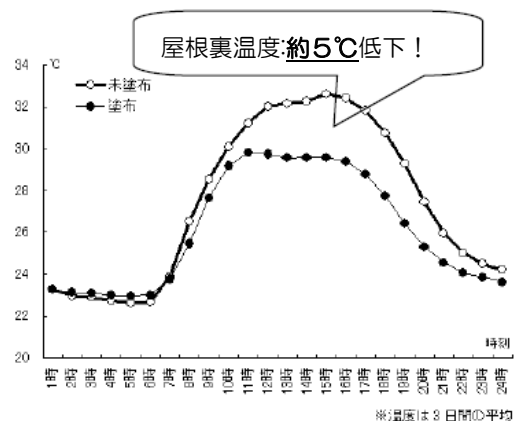
- ・つる性植物によるグリーンカーテン、寒冷紗、ひさし等の利用
- ・屋根、壁、床等への断熱材の設置
- ・屋根、壁、飼料タンク等への断熱塗料やドロマイト石灰等の塗布
- ・豚舎周囲への消毒を兼ねた消石灰散布

グリーンカーテンの例 (庄内家畜保健衛生所)



畜舎屋根へのドロマイト石灰塗布による屋根裏温度の推移

(県農業総合研究センター養豚研究所 研究報告より)



♣ 換気、送風

- ・窓の開放、換気扇や扇風機を掃除し設置
- ・畜舎周辺の除草

- ・特に種豚舎は涼しく!!
- ・哺乳豚、離乳豚には直接風を当てない!

(裏面へ→)

❖ 冷却

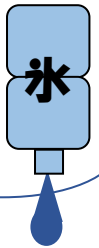
- ・屋根や周囲地面への散水
- ・畜舎内での細霧発生装置の利用、気化熱と送風で温度を下げる
- ・ドリップ滴下により体感温度を下げる

繁殖豚：首元から首筋に滴下

肥育豚：排泄場所近くに滴下

ペットボトルに水を入れて凍結して滴下

湿度が高くなりすぎないように
舎内の散水は日中だけにする！



～飼養管理～

- ◆ 密飼いを避ける
- ◆ 豚の移動や交配は早朝や夕方の比較的涼しい時間帯に！
- ◆ 飼料給与等の工夫

ー冷たい水が十分に飲めるように！

授乳中の母豚は夏場 40～60ℓ/日の飲水量が必要
(他の時期の 2, 3 倍)



分娩舎での給水器からの水量は 2ℓ/分必要
(15 秒で 500 ml ペットボトル 1 本分)



十分な水量が出ているか給水器の水量を点検、清掃しましょう！

- ー涼しい時間帯に飼料給与し、給与回数を増やす
- ー消化率の高い飼料や状況に応じたビタミン、ミネラルの給与
- ー飼料の品質劣化に注意し、飼槽をきれいにする(残飼の除去)

〈熱中症の症状〉

- | | | |
|---------|------------|-------|
| ○元氣消失 | ○開口呼吸、呼吸速迫 | ○体温上昇 |
| ○大量のよだれ | ○受胎率低下 | ○流産 |

暑熱の影響は秋以降の生産性低下にもつながります。
早めに対策を行い、家畜の熱中症を防ぎましょう！！